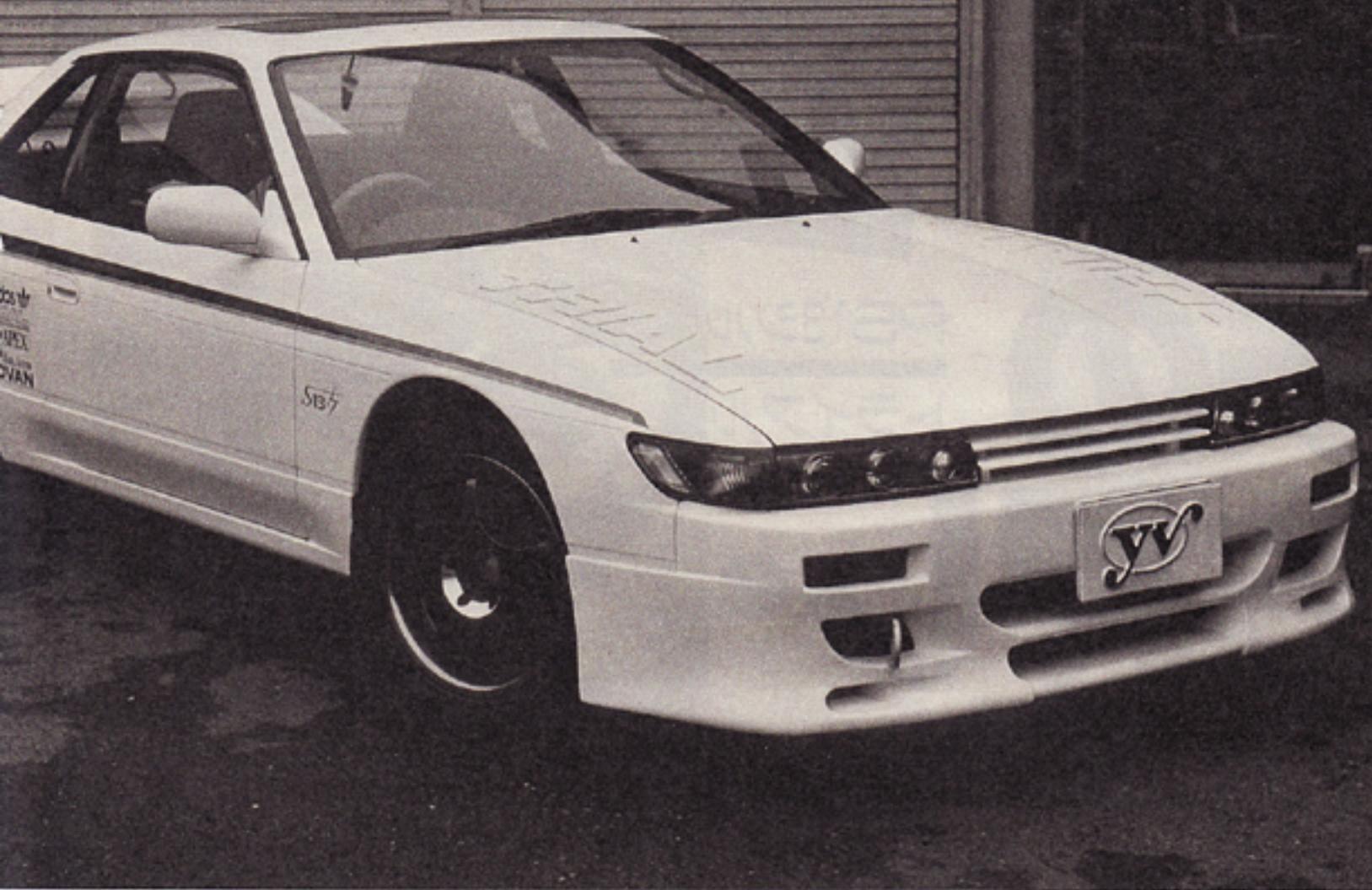


吸・排気系のチューンがメイトのシルビアのチューンメニューだ

ブースト圧1.0kg/cm² 2000ps

流シルビア
の場合



AVC-R装着が ブースト圧のタレ を少なくするコツ

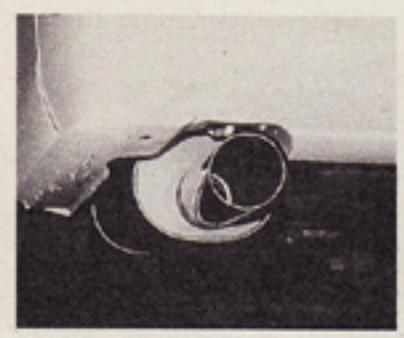
トライアルが教えてくれたのは、PS13に搭載されているSR20DETのチューニング。とはいっても、決してむずかしいものではなく、一番手始めとしてオススメが、お決まりのバターンといえるライトチューン。最近の傾向は、アベックスのパーツを使って仕上げるバターンが多いことだぞ。

具体的な内容は、エアクリナー／オリジナル車検対応マフラー／VVC/Fマネージ/AFC、そしてレーシングプラグという、吸・排気のグレードアップを中心にしたもので、バツ代だけで約35万円。この仕様でブースト圧1.0〜1.1

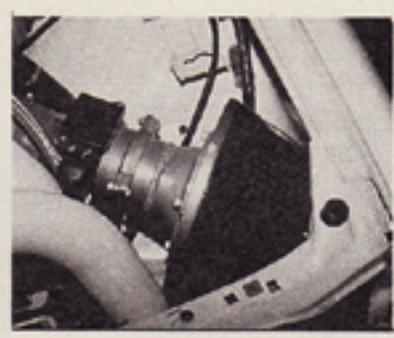
kg/cm²にセットすると、およそ250〜260psにまでパワーアップ可能なんだってさ。

このメニューで使うパーツとして、トライアルがすすめてくれたのはAVC-R。SRエンジンは、ノーマルのアクチュエータースプリングが弱いから、せっかくブーストアップしてもブースト圧のタレが大きくなってしまふ。そのネックを完璧に解消するワケにはいかないけれど、AVC-Rを使うとブースト圧のタレが少なくてすむというワケ。

ここから上の仕様を求めるとなると、タービン交換を考慮することになるが、走りのステージによってかなり仕様は変わってくる。サーキットやワインディング派にピッタリというのが、S14用純正タービンを使っただ、オリジナル13・5キットだ。



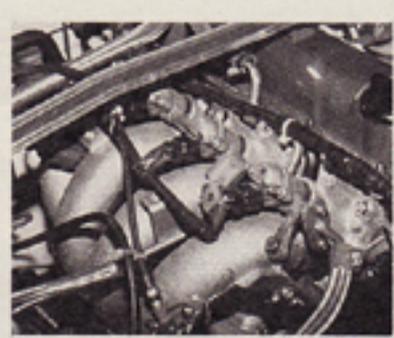
オリジナル車検対応マフラーはメガホンタイプ。メインサイレンサー90φ、テールは大迫力の115φシングル



エアクリナーは、トラストのエアインテックスを装着。吸気系チューンのグレードアップとして貢献してるぞ



13.5タービンキット(14万7000円)に、トラスト・ブローオフバルブと、前置きインタークーラーでレスポンスUP



444cc/分×4本のメインインジェクター(2万8000円)、GT-R用燃料ポンプ(3万8000円)を装着だ

RAIZスペシャルバージョン



HKS SUPER Drager

25%OFF

低速からのなめらかな加速
やっぱりこれ / フロントパイプ

SR20DET、RB20DET、CA18DET

①17,000 → **¥14,500**

S13、R32触媒ストレートパイプ

75分 **¥8,000** (GK、ホルト付)

S13鬼キャンバー対応ホイール

ロンシャンXR-4

SSR-M



Winter Drive
の必需品 /
スタッドレスタイヤ

52%OFF

国産一流
メーカー(BS)

R13 RAIZオリジナル
サス&ショックSet



1台分 **¥180,000**

ピロアッパーマウント付
※オリジナルショック製作します。

4輪トータル

アライメント完備

あなたの車にこのような症状
はありませんか?



- ハンドル振れ
- ハンドルがとられる
- タイヤの異常摩耗
- 燃費がいつもより悪い

以上の様な症状は、アライメント
テスターでの診断を!!

予約受付中 /

ライズ

TIRE
TECH

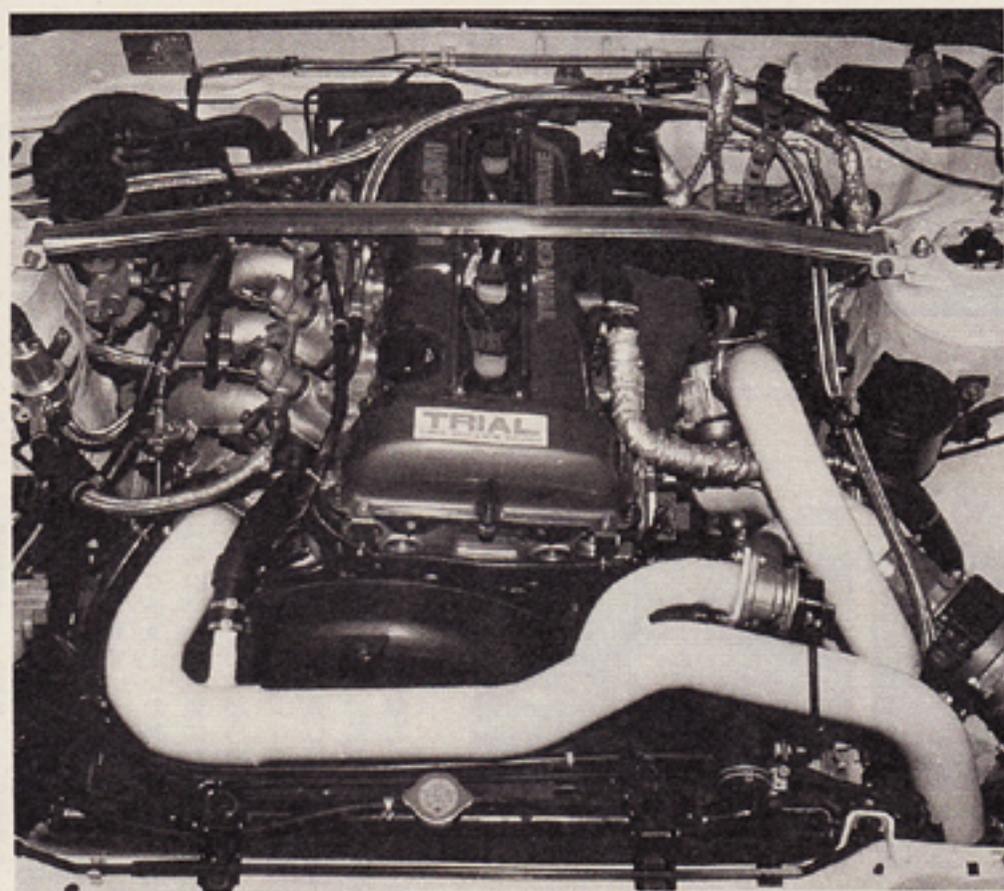


☎ 0462-85-0950

FAX. 0462-86-1496

営業時間 10:00~20:00 木曜定休

神奈川県愛甲郡愛川町中津3387



タービン交換するならば燃料系も強化が必要だ

ブースト圧1.1
3kg/cmで魅力的な
300psを発生!

新型のタービンはホールベアリングタイプ。コンプレッサー容量も大きくなってるそう。コレを使ったチューンで立ち上がりレスポンスもよく、フラットなパワーで扱いやすいクルマに仕上がるとのこと。それから、レスポンスをアップさせるためにブローオフバルブや、効率の高い前置きタイプのインタークーラー装着が最近の傾向だそう。こういったタービン以外の補器類が、



グローブボックスには、アベックスAFC/パワーメーター、トラスト・ブーストメーターをセットしているぞ



タイヤはアドバン・ネクサス。サイズはフロント：225/55ZR16、リヤ：225/55ZR16。ホイールはセプリング

チューンのポイントとして大切だということも教えてくれたぞ。もし、タービン交換までチューンを進めるなら、燃料系の強化も課題。ポンプとインジェクターの交換は欠かせないと。それで獲得できる性能は、ブースト圧1.1kg/cmで300psという魅力的なものになる。ライトチューンでも、ハードに攻めると予算に応じて可能性を広げられるっていうのがいいよね。



ステアリングにビクトールG-02を装着するなどのほかは、割とノーマルっぽくキメているコックピット

ヘッドまわりがネック!?

SR20DETのパワーUPを進めていくと、ネックになるのがヘッドまわり。ロッカーアームを使っているため、どうしても高回転が苦手なのだ。ただ、これはあくまでもパワーを出せばの話で、ライトチューンのレベルではそれほど心配いらない。もちろん、知っているも損はないし、ベースエンジンの特性を理解していればチューンもやりやすいだろう。

トリアルPS13の主なメニュー

- 〈エンジン関係〉
- オリジナル13.5タービンキット
- オリジナル車検対応マフラー
- トラスト・エアインクス
- トラスト・ブローオフバルブ
- HKS・PFC F-con
- インタークーラーバイピングキット
- GT-R用燃料ポンプ
- メインインジェクター444cc/分×4本
- ブースト圧1.1kg/cm 300ps